

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	七北田公園の一部（仙台スタジアム及び七北田公園体育館）	
2 指定管理者	仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 ■仙台スタジアム ・令和3年度 観客：163,370人（前年度比 200.1%）見学：666人（前年度比 94.6%） ・令和2年度 観客：81,642人 見学：704人 ・令和元年度 観客：269,466人 見学：2,157人 ■七北田公園体育館 ・令和3年度 一般利用：8,961人（前年度比 68.6%）専用利用：22,142人（前年度比 100.9%） ・令和2年度 一般利用：13,063人 専用利用：21,939人 ・令和元年度 一般利用：15,212人 専用利用：33,746人	
	《事業》 ・仙台スタジアム及び七北田公園体育館の通年管理	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 164,737千円 (164,590千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 25,765千円 (21,707千円) ・ その他収入 27,500千円 (27,500千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ■仙台スタジアム ・ 施設見学者へのアンケート実施 ・ 利用調整会議等での意見聴取 ■七北田公園体育館 ・ 自主事業参加者へのアンケート実施 ・ 利用団体との事前協議、利用後の団体代表者への意見聴取	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的を理解し、運営管理に反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	柔軟な施設運営に対応できるよう人員配置体制を整えている。スタジアムは主な利用団体ごとに緊急時の連絡体制を構築しており、体育館は消防訓練の他帰宅困難者対応訓練を実施し、災害発生時に十分備えている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設や外構の点検、フィールドの管理を通年で十分に行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	接遇研修や、職員間の情報共有により、常時接遇の改善とサービス水準の確保を行っている。またパンフレットの配布やラジオ番組の活用により、利用者に向けた情報発信を行っている。	28/28
V 施設固有の基準	地域団体との協働活動を継続しており、季節の花の植栽や清掃活動を行った。施設の特徴を生かした自主事業を行い、来館者の増加に努めた。	5/5

三 評価総括

《指定管理者（仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ）による自己評価》	
<p>■仙台スタジアム</p> <p>利用状況については、今シーズンから発足のWEリーグ(秋春制)、オリンピックサッカー競技練習会場、企業の入社式等例年になく様々な利用があったが、利用者との連絡調整を密に行ったことで滞りなく開催できた。芝生管理面では練習会場の長期間連続利用が続いたことでゴール前の損傷及び踏圧によるダメージが大きく維持管理に苦勞したが、張芝と補修により回復に努め、その後の利用に繋げることができた。施設管理については、年々増える不具合箇所について優先順位をもとに早急な対応及び維持管理チェックシートを活用し、職員間で情報共有を徹底する等施設の環境維持・安全管理に努めた。自主事業については、前年度同様に感染症拡大防止の観点から集客イベントは中止としたが、地域団体と協働で花壇整備及びイルミネーション事業を実施し、年間を通して魅力あるスタジアムの景観づくりに努めた。</p> <p>■七北田公園体育館</p> <p>利用状況について、感染症拡大防止に係る臨時休館期間並びにアリーナ及び研修室が延べ46日間仙台市新型コロナウイルスワクチン集団接種会場となったことに伴い、一般・専用利用数が減ったため、前年度比で約10%の減少となった。しかし、ワクチン会場日も利用可としていたトレーニング室の利用は約20%の増加となり、市民の皆様へ健康増進の場の提供ができた。施設管理について、優先度の高いものから順次修繕を行うため、保守点検日を活用し要修繕箇所をピックアップして施設の安全管理に努めた。自主事業については、感染防止対策を徹底した上で計画通りの開催に努め、参加者は実施事業全体で前年度から44名増加となった。親子参加型の「ベビーマッサージ教室」や「親子バドミントン教室」は親子の絆を深める場として、「ノルディックウォーキング教室」ではスタジアムの一部をコースに取り入れ、他では体験できない内容を提供したことで好評を得た。</p>	

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>新型コロナウイルスワクチン接種会場やオリンピックの練習会場などの変則的な利用に対し、利用者との連絡調整を密に行い、柔軟に対応した。接遇研修や職員間の情報共有により、サービスの向上と水準の確保を図っている。それぞれの施設に必要な点検や維持管理作業について適切に実施し、修繕が必要な場合には迅速に対応した。地域清掃などの協働活動に積極的に参加し、地域とも良好な関係を築いている。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園管理課